

第 1 回安曇野市消防委員会 会議概要

- 1 審議会名 安曇野市消防委員会
- 2 日 時 平成29年5月24日 午後6時00分から午後7時00分まで
- 3 会 場 本庁舎3階 307会議室
- 4 出席者 丸山一雄委員長、金盛順一委員、松田政治郎委員、小穴裕司委員、高橋博明委員、
丸山雅夫委員、池田亨委員、曾根原清委員、布山明廣委員、飯田國隆委員、
山田稔委員、鳥羽昌弘委員
- 5 市側出席者 堀内総務部長、古幡危機管理課長、二木係長、中田主査、大倉主任
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成29年6月16日

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
- 1 開 会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 会議事項
 - (1) 平成29年度事業計画について
 - (2) 平成29年度安曇野市消防団ポンプ操法大会について
 - (3) 今年度の会議事項について
 - (4) その他
 - 4 閉 会
- 2 審議概要
- (1) 平成29年度事業計画について
平成29年度事業計画について、二木係長より説明をした。
丸山委員長 : ここまでで何か質問事項があれば質疑をお受けする。無ければ次の事項に移りたい。
- (2) 平成29年度安曇野市消防団ポンプ操法大会について
平成29年度安曇野市消防団ポンプ操法大会について、二木係長より説明をした。
丸山委員長 : ここまでで何か質問事項があれば質疑をお受けする。
布山委員 : 第1ブロックのポンプ車部門で4台中3台三郷から出ているが、今後車両の更新をしていくと可搬ポンプ積載車に切り替わる。車両を更新していくとポンプ車部門は成り立たないのではないか。
二木係長 : ポンプ車部門での出場はできなくなるが、可搬ポンプ積載車で今後操法大会へ出てもらうようになると思う。
丸山委員長 : 安曇野市にポンプ車は何台あるか。
二木係長 : 12台ある。うち1台は来年1月に更新せず廃車となる予定である。
丸山委員長 : 布山委員の質問は市の大会でポンプ車部門ができなくなるのではないかということだった。三郷ブロックは努力して出ているのだから、もっとほかの分団からも努力してポンプ車を出してもらいたい。そうでなくては市の大会のレベルが下がってしまう。
鳥羽団長 : 団の立場から申し上げる。穂高ブロックではもともと持ち回りで出場していたが、今は出場することを自由に行っている。ただし、協力金を地区の方が集めてきていただいて操法大会に出場していることから、今までのサイクルを崩して出場するとなると、選手のモチベーションや前述の協力金の問題でなかなかうまくいっていないのが現状である。
丸山委員長 : 操法大会に12年連続で出場しているチームもある。そういうチームを表彰することはできないだろうか。課長はどう思われるか。そういうチームはどれだけあるか。
危機管理課長 : 今年出場した15チームのうち8チームが毎年出場している。どちらにしても賞状のみでの表彰しかできないと思う。 【裏面へ続きます】

松田委員 : 今、ポンプ操法について皆さん話をされているが、火事場での状況を鑑みながら車両の配置や更新を検討していなければいけないのではないか。また、操法においても車両の更新で型式が変わって選手たちのモチベーションを下げるようなことはいけないと思う。

危機管理課長 : 以前自分が係長として危機管理課に居た時に車両の配備計画を立てたが、基準から行くと安曇野市の規模だとポンプ車は6台でクリアすることになっていた。ただしあくまで基準であり、次の議題でもある団員の減少などを考えていくと今後も検討していく必要があると感じる。ただし、三郷ブロックの車両については可搬ポンプ積載車に順次更新していくのが現在の市の方針である。

丸山委員長 : 大会についてはよろしいか。では次の議題に移る。

(3) 今年度の会議事項について

今年度の消防委員会での会議事項について大倉から説明を行った。

鳥羽団長 : これらの資料については分団へも提出してある。団からは各分団・部の実数を踏まえた定数を考えてもらうよう依頼している。

危機管理課大倉 : 定数と管轄人口が乖離している部もある。実際に団員から話を聞くと管轄人口が300人足らずの地区から10人強の定数を満たそうとしても、そもそも若い人がおらず勧誘自体が非常に困難であるという話を聞く。

丸山委員長 : 現実的に考えると他の分団・部との合併、統合を検討していく必要があると思う。資料末尾に統合についての各部からのアンケート調査結果が乗っているが。

危機管理課大倉 : 必ずしも団員の意見のとおりにはできるものではないが、なるべく意に沿う形にできればということで意見を聴取した。

丸山委員長 : 他になければ終了としたい。

他に意見がなかったため閉会となった。